

令和4年度		比率の状況		実質赤字比率 (%)		—		実質公債費比率					
健全化判断比率の状況		連結実質赤字比率 (%)		—		—		区分		決算額 (単位:千円,%)		左の内訳	
		実質公債費比率 (%)		8.2				公債費充当一般財源等(繰上償還額及び満期一括地方債の元金に係る分を除く)		5,793,102		(3)の内訳 決算額 (千円)	
		将来負担比率 (%)		53.0				満期一括地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等		0		水道事業 3,939	
		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金		959,116				一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金		295,672		下水道事業 942,775	
		債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの		0				債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの		0		駐車場事業 7,880	
		一時借入金の利子		103				災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金含む)		3,384,352		米子インター周辺工業用地整備 4,522	
		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金を含む)		1,355,717				密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金及び準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		3,148		(5)の内訳 決算額 (千円)	
		小計((1)~(6))-(7)~(9))		2,304,776				小計((1)~(6))-(7)~(9))		(A)			
		標準財政規模		32,766,525				標準財政規模		(10)		32,766,525	
		(7)~(9)の額		4,743,217				(7)~(9)の額		(11)		4,743,217	
		小計(10)-(11)		28,023,308				小計(10)-(11)		(B)		28,023,308	
		実質公債費比率(単年度)		8.2				実質公債費比率(単年度)		(A)/(B)×100		8.2	
		実質公債費比率		8.2				実質公債費比率		8.2		8.2	
		連結実質赤字比率		—				連結実質赤字比率		—		—	
		資金不足比率		(単位:%)				資金不足比率		(単位:%)		—	
		区分		決算額 (単位:千円,%)				区分		決算額 (単位:千円,%)		左の内訳	
実質収支		一般会計		1,123,637				4年度末一般会計等の地方債現在高		59,840,585		(3)の内訳 決算額 (千円)	
		土地取得事業特別会計		0				債務負担行為に基づく支出予定額		374,233			
		市営墓地事業特別会計		28,178				一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額		18,858,819		水道事業 113,521	
資金余剰		水道事業会計		4,591,260		—		組合等の地方債の元金償還に対する本市の負担見込額		1,150,082		下水道事業 18,521,933	
不足		下水道事業会計		2,527,786		—		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額		5,318,398		米子インター周辺工業用地整備事業 81,400	
		米子インター周辺工業用地整備事業特別会計		0		—		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額		990		米子インター西産業用地整備事業 73,412	
		米子インター西産業用地整備事業特別会計		0		—		連結実質赤字額		0		駐車場事業 68,553	
		組合等の連結実質赤字相当額のうち本市の一般会計等の負担見込額		0		—		組合等の連結実質赤字相当額のうち本市の一般会計等の負担見込額		0			
実質収支		国民健康保険事業特別会計		628,634				4年度末充当可能基金現在高		10,311,743		米子インター西産業用地整備事業 73,412	
		介護保険事業特別会計(保険事業勘定)		252,424				充当可能な特定の歳入見込額		1,491,681			
		後期高齢者医療特別会計		7,547				地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額		58,887,244		駐車場事業 68,553	
		駐車場事業特別会計		△505,584				小計(将来負担額-(9)~(11))		(A)			
		(1)~(11)の合計額		8,653,882				標準財政規模		(12)		32,766,525	
		標準財政規模		32,766,525				災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金含む)		(13)		3,384,352	
		連結実質赤字比率		—				事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金を含む)		(14)		1,355,717	
		(A)/(B)×100		—				密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金及び準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)		(15)		3,148	
								小計(標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(15))		(B)		28,023,308	
								将来負担比率		(A)/(B)×100		53.0	
※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、それぞれ実質赤字額、連結実質赤字額がないため、該当無しとして「-」を記載。													